

『コンテンツ活用促進事業費補助金』の採択結果について

一般財団法人さっぽろ産業振興財団では、道内の中小企業が、自社の経営課題の解決に向けた取り組みにおいて、コンテンツの力（＝クリエイターのアイデア）を活用するために発生する費用の一部を補助することにより、市内クリエイター等及び道内中小企業の競争力及び成長性を高め、本市経済の活性化に寄与することを目的とした、令和2年度「コンテンツ活用促進事業費補助金」の公募における採択結果について以下に記します。

1. 公募期間

令和2年8月14日～同年10月15日17時まで

2. 応募数

公募受付締切日までに6件の応募がありました。

3. 採択審査

2項の応募に対し、令和2年10月26日に、有識者、札幌市、及び一般財団法人さっぽろ産業振興財団職員にて構成された「コンテンツ活用促進事業費補助金審査委員会」を開催し、応募内容について面接（企業による事業説明・クリエイターによる企画提案の説明）を行い、下記に示す5件の事業を、補助対象事業として採択することに決定いたしました。

応募企業名（五十音順）	事業の名称
有限会社 恒志堂	「LIVE2D を活用したオリジナルキャラクター『esports 特化型ホテル』PR 事業」
北海道ポラコン株式会社	「事業多角化に備えた企業のC I、V Iプロジェクト」
株式会社 豆太	「『豆太』から『MAMETA』へ リブランディング」
モリタ株式会社	「紙箱の魅力を伝える攻めのツール『オリジナル紙箱サンプル』『コンセプトブック』制作事業」
株式会社 裕多加ショッピング	「オンライン顧客販売認知促進事業」

4. 本事業について

本事業では、補助対象事業を実施される企業の皆様が、申請された事業計画に基づき、自社の経営課題を解決していただくこと、そして、コンテンツ活用を基点に、将来的に収益の向上を図りつつ、新たなビジネスに挑戦し、事業を継続していただくことを期待しております。

また、パートナーである市内クリエイター等の皆様におかれましても、新たなビジネスに欠かせない強力な担い手として応募企業との緊密な連携を継続的に図っていただきたく、併せてお願い致します。

以上